探究学習指導案

～スピーチシートで「プレゼンする力」をつける～

第 ○ 学年 ○ 組 ○ 名
 指導者 職名 ○○ 氏名 ○○○○

1 単元名

動画に関するテーマでスピーチをしよう！

2 単元設定の理由

- **単元（題材）観**
 調べたことを整理して、わかりやすくスピーチする力の育成をする。
 スピーチシートを活用することで、伝えたいことを順序立てて話すことができるようになる。
- **児童観**
 相手に伝えたい情報を明確にし、
 話を伝わりやすく整理するにはどのようにすれば良いかを支援する。
- **指導観**
 指導では、スピーチシートを活用。テーマに沿って情報を整理し、効果的に伝わる話の構成を考えられるよう指導する。発表では、自分の考えに自信を持って表現できるよう指導する。

3 単元の目標

- (1) スピーチシートを活用し、話すことの要点をつかみ効果的に伝える力を養う。
- (2) テーマに沿って調べたことを整理し、わかりやすいスピーチができる力を育てる。
- (3) テーマに対して興味を持って自ら調べ、主体的にスピーチに取り組む姿勢を身につける。

4 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① スピーチシートを活用することで、テーマに関する知識や情報を整理し、要点を効果的に伝えるスピーチ原稿を作成することができる。 ② 作成したスピーチ原稿を使って、調べたことをわかりやすく伝えることができる。	① 課題認識 スピーチ準備・発表の流れを理解できる。 ② 動画視聴 動画を視聴し、テーマについて理解する。 ③ 課題の設定：スピーチテーマ設定 動画の視聴から、自身の興味に気づきスピーチテーマを設定できる。 ④ 情報収集： スピーチを構成するための情報について、動画を見返したり、インターネットで調べたりすることができる。 ⑤ 整理・分析：シート記入 スピーチを効果的に構成することができる。 ⑥ まとめ表現：発表 自分の言葉で、わかりやすくスピーチできる。	① テーマに対して興味を持ち、自分なりに考えようとする姿勢をもつ。 ② 分からないことや不足情報を進んで調べようとする。 ③ 発表に自信を持ち、伝えたいことを明確にして発表できる。 ④ スピーチ準備・発表を振り返り、改善点を見つけ、次の学習への意欲を高めることができる。

4 本時(第○次 ○時間目)

(1) 本時の指導目標

【知識・技能】

メッセージをわかりやすく伝えるために、
 テーマについて話す段取りを考えながらスピーチを整理する。
 スピーチシートの使い方に慣れ、他のテーマの学習にも応用できるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

児童が探究プロセス(課題設定、情報収集、整理分析、まとめ・表現)を
 意識しながら学習を進められるよう声がけをする。

児童がわかりやすい発表を行えるよう、話の構成を意識させる。

(2) 本時の手立て

- ・本時の目標を伝え、スピーチシートを用いて学ぶことを確認する。
- ・動画を視聴しながら、最も伝えたいことは何かに気づかせる。
- ・スピーチの原稿作成をしていく際、話のポイントや順序を意識させる。
- ・振り返りを行い、次回に向けた改善点に眼を向けさせる。

(3) 教材

- ・スピーチシートの使い方動画
- ・るほど！エージェントテーマ動画
- ・スピーチシート、メモ書きをするノート

成果物参考例 ※テーマ「朝食」の場合

TITLE 朝ごはんは脳のエネルギー！		スピーチの時間	2分	年 組 番 名前
INTRODUCTION これから話をする事	みなさん、朝ごはんを食べないで学校に来たことはありますか？			
BODY ①はじめに伝えたいこと	実は、朝ごはんを食べないとイライラしたり、集中できなかつたりすることがあります。それはどうしてだと思いますか？			
②つぎに伝えたいこと	朝ごはんを食べると、その中の食べ物が「ブドウ糖」に変わって、脳に運ばれます。この「ブドウ糖」が、脳のエネルギーになるんです。			
③さらに伝えたいこと	でも、脳は体全体のエネルギーのなんと20%も使っているんですよ！だから、朝ごはんを食べないと、脳が元気に働けなくなっちゃうんです。			
CONCLUSION まとめ	朝ごはんは、私たちの脳にとってすごく大切です。学校で元気に勉強するために、みんなも朝ごはんをしっかり食べましょう！			
ふり回り① できたことに✓しよう	聞き手を見て話ができた(✓) 聞き手を笑わせられた() 大きな声を出せた(✓) 時間を守れた(✓) 質問に答えられた()			
ふり回り② 他の人の発表で良いと思ったところはどんなこと？ 次はどんな工夫をしたい？	佐藤くんの発表は、すごくハキハキ話してくれて聴きやすかったです。ぼくは、もっと笑顔で話したり、ちょっと笑わせたりしたいです。			

(4) 学習の展開 (1 コマ 45 分)

	・学習活動	時間 配当	学習 形態	指導上の留意点	評価規準(評価方法)
事前	スピーチシートの使い方を動画を視聴する。	—	個別	<ul style="list-style-type: none"> ・学習形態は、「シート記入を個別学習、発表をグループ内」で行う。 ・授業とは別に時間を取り、シート活用動画をクラス全体で視聴する。 ・宿題にする場合はリンクを共有し、視聴を指示する。 ・シートはダウンロードして、「学習支援ツール」で共有する。 ※共有方法はこちら ※手書きの場合は、人数分印刷する。 	・知①(スピーチシート)
導入	課題認識: スピーチを作成して、発表することを理解する。	3分	個別	<ul style="list-style-type: none"> ・4、5人にグループ分けをする。 ・授業のテーマとシートを紹介する。 ・「動画の内容について興味を持ったことを調べて、スピーチしてもらおうよ!」と声かけする。 ・活動の流れ・時間配分を伝える(動画視聴→情報収集→スピーチシート記入→発表) 	・思①(スピーチシート)
	動画視聴: 動画を視聴し、動画のテーマを理解する。	5分		<ul style="list-style-type: none"> ・クラス全体で動画を視聴する。 ・「動画を見て興味あること、調べたいことを書き出してみよう!」と声かけする。 ・クイズは自主学習で取り組むように伝える。 	
展開	課題の設定:スピーチテーマ設定	4分	電子 黒板	<ul style="list-style-type: none"> ・「調べて話したいこと(スピーチタイトル)を決めてみよう!」と声かけする。 ・ヒントは『探究してみたい問いは、どれかな?』にあることを伝える。 ・時間内にスピーチテーマを決めるよう促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・思②(スピーチシート) ・主①(観察)
	情報収集: テーマについて興味を持ったことをノートに書き出して整理する。スピーチで、最も伝えたいことを明確にする。	10分	個別	<ul style="list-style-type: none"> ・各自がスピーチテーマのアイデアを考える。 ・情報収集は動画を見返したり、ネット検索から行えることを伝える。 ・伝えたいメッセージや補足情報をまとめる。 ・短い時間で調べるようにタイムキーピングをしていく。 	・思③ (ノート、スピーチシート)
	整理・分析:シート記入 3分スピーチの流れを段階的にシートに書き出す。 ① 最も伝えたいこと ② 根拠・エピソード3つ ③ 導入の一言 ④ 興味の湧くタイトル	10分	個別	<ul style="list-style-type: none"> ・最初に「まとめの欄に、一番伝えたいメッセージを書こう」と声かけする。 ・次に「メッセージを支える根拠やエピソードを3つ書こう」と伝える。 ・最後に「興味を持ってもらえそうな、最初の一言を書こう」と伝える。 ・タイトルは、聞き手が興味を持つようなものを考えるよう伝える。 	・思④、主② (ノート、スピーチシート)
まとめ	まとめ・表現:発表 グループ内で、スピーチ発表し合う。	8分	グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ内で、時間内に発表し合うよう伝える。 ・声の大きさなどプレゼンスキルを意識させる。 ・良いところを積極的に評価する。 ※黒板の前で代表者が発表する形式でもよい。 	・知②、思④、主③④ (スピーチシート)
	振り返り: 学んだことを振り返る。 ① 自己のプレゼンスキルは? ② 他の人の発表でいいところは? ③ 次はどんな工夫をしたい?	5分	個人	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーチシートの「振り返り」欄を記入するように伝える。 ・発表における他者の発表の感想、自己改善点を書いてもらう。 	・主④(スピーチシート)